

オレガノ・ケントビューティ

*科名：シソ科 *属名：ハナハッカ属

*性状：多年草（半耐寒性） *原産地：ユーラシア大陸



●オレガノはハーブとして知られます。広卵形の葉が連なる姿がかわいらしい植物ですが、茎の先端に花弁のように見える萼（がく）が発達して、きれいなピンク色に着色します。始めは薄い色ですが次第に濃くなってきます。その萼の脇に小さな花が咲きます。

【販売店様へ】

弊園ではオレガノ・ケントビューティの花付き苗を春と秋に出荷しています。通常、自然開花は5月中旬頃ですが、春（3月～4月）と秋（10月中旬～）は電照栽培によって花芽形成させ、完全な開花株として出荷します。弊園の特徴として、矮化剤をうまく利用し、じっくり作り込んでありますので株がぐらつかずに割れにくくなっております。最近では矮化剤を利かせ過ぎてしまい花持ちが悪くなったり、蒸れやすくなってしまったりした商品が目立ちますが、鳥山ガーデンのオレガノ・ケントビューティは決してそのようなことはありません。

店頭では日当たりの良い場所（直射日光の当たる場所）に置いて下さい。萼（がく）の部分のピンク色がより一層、濃くなります。逆に、日当たりの悪い場所では萼（がく）の色が悪くなり、緑色になってしまいます。水は乾いたらたっぷりと与えますが、高圧の水を植物の上から直接かけてしまうと、株が割れてしまい商品価値を落としてしまいますので、なるべく柔らかい水遣りをするか、株元へ優しくかけてあげてください。 **【購入されたお客様へ】**

特に管理は難しくありませんが、より一層、長く楽しむためのヒントを紹介します。

***水は控えめに！！**水は控えめにしますが、与える時はたっぷりとあげてください。極端に乾燥させてしまうと葉焼けを起こしてしまいます。

***肥料は控えめに！！**決して株元に置き肥をしないようにしましょう。（葉の色が少しずつなくなってき頃に液体肥料を与える程度で！！）

***終わった花はこまめに摘み取る！！**花が終わっていくにしたがって、萼（がく）の部分が黒ずんできますが、なるべく、こまめに取り除いてあげてください。（萼（がく）の部分もハサミなどで切り取る）

***花後の剪定は早めに！！**花後はなるべく、梅雨入りする前に剪定（ピンチ）をしてください。梅雨から真夏にかけては花もひと休みするので、真夏に耐えられる状態にしておきましょう。

***秋に花を咲かせるために！！**オレガノ・ケントビューティは通常、日が長くなる（長日条件）ことで花芽を形成しますので、長日条件（9月10日まで）のうちに最終剪定を済ませるようにしましょう。（但し株が暴れていなければ必要ない）

●もっと詳しい管理方法は <http://www.toriyama-garden.com>